

教育相談室の取り組みについて

東京女学館中高の教育相談室では、生徒の「悩みごと相談」と並んで、生徒同士がお互いを理解し合い、友だち関係をより豊かにしていく「ガイダンス活動」を行っています。中1～中2の生徒を対象に年間6回のワークショップ（参加型学習）を実施し、生徒アンケートや心理テスト、短い劇（ロールプレイ）等を通じて学習を進めています。自分を見つめ、他者を理解し、相互のコミュニケーション能力を高め、具体的な友だち関係の問題解決能力を養うための取り組みを行っています。

教育相談室のガイダンス活動 ～ 個人の発達支援と関係性の発達支援～



〔 6つのワークショップ 〕

中1 5月

「自己理解ワークショップ」

〔自分とは何か？自分を知ることとは何か？自己理解は、人生の全ての出発点なのです〕

中1 5月

「他者理解ワークショップ」

〔人は人、自分は自分。しかし、人こそ自分の鏡なのです。他人がいて、自分が育ちます〕

中1 11月

「相互理解ワークショップ」

〔互いの理解は、幸福への道。話すこと、聴くことの学習を通じて相互の理解を学びます〕

中1 1月

「友だち作りワークショップ」

〔人は人との関係に悩みながら大人になります。みんなで、友達関係の問題への対処法を学びます〕

中2 5月

「友だち作りワークショップ」

〔友だち関係の誤解やすれ違いを乗り越え、互いの個性や違いを受容していく大切さを学びます〕

中2 5月

「友だち作りワークショップ」

〔対立や衝突を乗り越え、人は真に人を理解します。互いの人権を尊重する考えと実際を学びます〕